

こうづやばし
上津屋橋（流れ橋）火災の被害状況について

- 10月21日に火災が発生した上津屋橋（流れ橋）について、主要部材が焼損するなど被害が大きく、復旧に当たっては流水部での大規模な工事が必要ながことが判明しました。
- 今後、速やかに工事発注準備を進め、令和6年度中の復旧を目指しますが、通行止めが長期化する見通しですので、お知らせします。

1 火災による主な損傷状況等

損傷の範囲 ・延長約17m（上部工全39径間の内、3径間で損傷）

損傷の程度 ・主要部材である桁木（主桁）や床木などが、炭化し断面が欠損
 ・火元付近では、桁木3本（全4本）や床木の全数が焼損

<火災の概要>

- ・火災の原因は不明
- ・10月21日13:47火災の覚知、同日16:05鎮火
- ・損傷が大きく、安全な通行が確保できないため全面通行止めを実施中

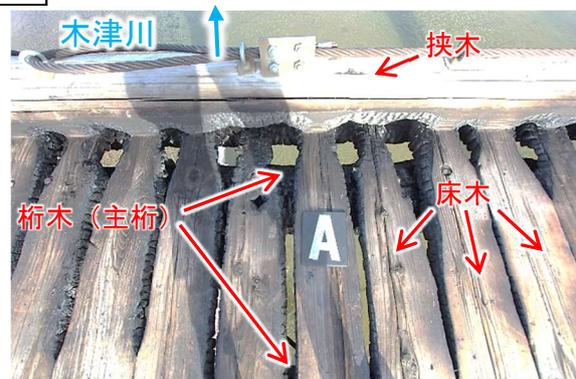
火災・消火活動状況



損傷状況（全体）



損傷状況（拡大）（提供：八幡市消防本部東部分署）



2 復旧の計画（予定）

損傷を受けた箇所は、河川の流水部であり、河川内を掘削して流路を付け替えた上で、損傷した橋桁の取り換え工事を実施予定

- ① 河川内の流路付替、施工ヤード造成
- ② 損傷した上部工を吊り下ろし、解体、部材交換、再組立て
- ③ クレーンによる再架設

復旧計画のイメージ

<令和5年8月台風第7号による被災時の復旧状況より>

① 流路付替・施工ヤード築造



② 上部工組立

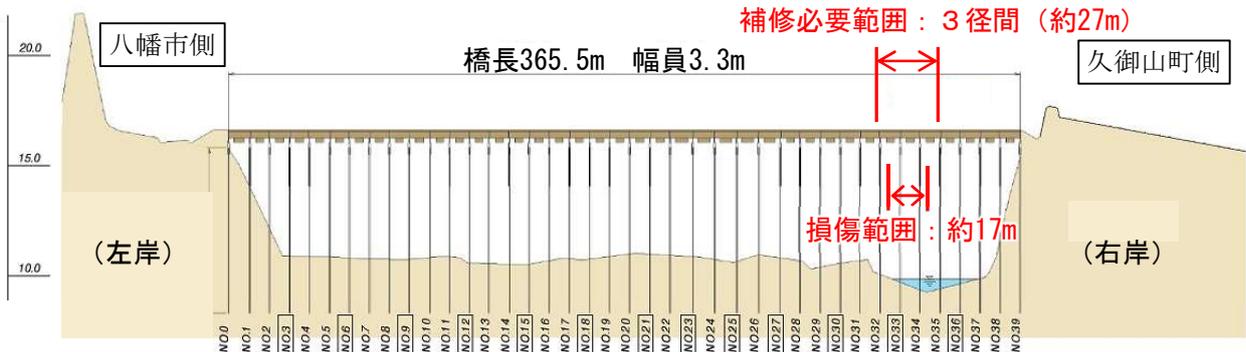


③ クレーン再架設

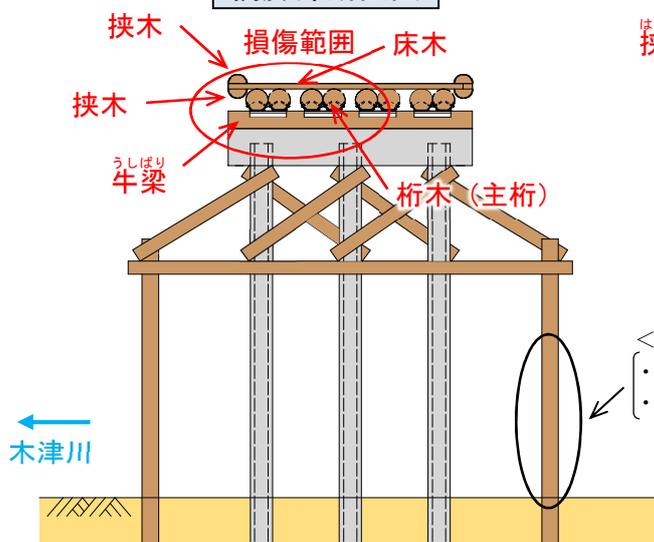


3 : 参考図面

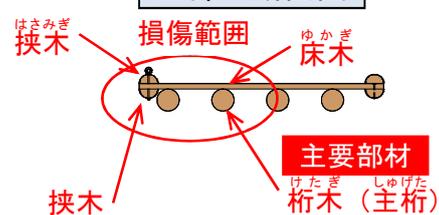
側面図



橋脚部断面図



上部工断面図



<参考>

- ・R4に2回、R5に2回それぞれ火災があった箇所
- ・構造に影響のない部材のため通行止めせずに交換

【本報道発表に関するお問合せ】

山城北土木事務所道路計画課 課長 中村 TEL 0774-62-1731
 課長補佐兼係長 廣澤 TEL 0774-62-1731